

予 算 要 求 資 料

令和2年度12月補正予算 支出科目 款：総務費 項：総務管理費 目：庁舎管理費

事業名 岐阜県庁舎再整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

総務部 県庁舎建設課 管理調整係 電話番号：058-272-1111 (内 2925)

E-mail：c11119@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額▲1,331,334千円 (現計予算額：6,638,463千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	6,638,463	48,253	0	0	0	0	0	4,941,500	1,648,710
補 正 要求額	▲1,331,334	0	0	0	0	0	0	▲998,500	▲332,834
決定額	▲1,331,334	0	0	0	0	0	0	▲998,500	▲332,834

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

令和元年度に着手した新県庁舎建設については、想定を大幅に上回る地下水の出水や地中障害物の出現、新型コロナウイルス感染拡大による工事の一時中断に伴い、設計変更及び工期延長を行い新県庁舎建設を進める。

(2) 事業内容

当初想定を大幅に上回る地下水の出水や地中障害物への対策のため工事費を増額するとともに、出水・障害物対策及び新型コロナウイルスの感染症予防対策として現場作業の一時中断をしたことにより工期を延長する。また、議会棟工事において、特例措置 (労務費、資材単価の上昇) により工事費の増額を行う。

工期延長により一部工事を後年度に実施するため、各年度の出来高を変更する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10 / 10

※建物建設工事については、交付対象事業費の2 / 5の補助あり。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	▲1,331,334	県庁舎建設工事費 設計変更等：212,238千円 工期延長に伴う出来高変更：▲1,543,572千円
合計	▲1,331,334	

決定額の考え方

4 参考事項

○事業スケジュール

	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度															
	7	...	3	4	5	6	...	3	4	...	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
行政棟	当初契約工期																								
	変更工期																								
議会棟	当初契約工期																								
	変更工期																								

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・令和元年度から建物本体の建設工事に着手し、令和2年度も引き続き同工事を進める。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(R)	%

○指標を設定することができない場合の理由

・本事業は単独の施設整備事業であるため、指標を設定することは困難である。

（前年度の取組）

・「岐阜県庁舎実施設計」に基づき、建物本体（行政棟）の建設工事に着手した。

（前年度の成果）

・建物本体（行政棟）建設工事については、計画とおりに進捗している。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価) ○	<p>現庁舎は令和2年度で築54年を迎え、建物や設備の老朽化により今後、維持・修繕コストの増加が見込まれる。</p> <p>また、業務拡大に伴う狭あい化によりスペースが十分に確保されていないことや、大規模地震発生時に建物自体の損傷や設備の破損により、災害対策の中核拠点として十分機能しないことが危惧されるため、早急な建替えが必要。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・建物本体の建設工事を着実にを行う。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・建物本体の建設工事を継続する。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	